

## ランプを持った貴婦人

フローレンス・ナイチンゲールは、イギリス女性で、1820年にイタリアで生まれ、イギリスで育った。彼女の家は裕福で、イギリスの色々な場所に大きな家を何軒か持っていた。フローレンスは学校に行かなかったが、その代わりに、父親が家庭で先生となって教えた。

フローレンスの両親は、彼女が結婚して良い妻や母親になることを望んだ。しかし、17歳の時に、彼女は他の人々の手助けをしようという夢を抱いた。数年後、彼女は看護師になろうと決心した。両親は、それは娘にはあまりにも大変なことだと考えて怒った。だがフローレンスは結局1853年にロンドンの小さな病院で看護師として働き始めた。彼女が33歳の時であった。

フローレンスは仕事が楽しく、一生懸命働いた。当時、イギリスは戦争をしていた。そこで、1854年に彼女は傷病兵の世話をするために他の38名の看護師とともにトルコに行った。彼女は兵士たちにとっても優しく親身になってあげたので、すぐに大変な評判となった。毎晩、彼女は夜遅くまで働いた。彼女はランプを持って病院中を行き来した。それで男たちは彼女を「ランプを持った貴婦人」と呼んだ。

彼女の話は後にイギリス中で有名になり、看護師に対する多くの人々の考え方を変えた。フローレンスが看護師として働き始めるまでは、病院は汚く、混み合った場所だった。彼女は病人のためにベットや着る物を購入し、看護師を養成し始めた。フローレンスの助力で、病院はだれにとってもより快適な場所になった。フローレンス・ナイチンゲールのことを聞いて、多くの若い女性が自分も看護師になりたいと願うようになった。

